

糖尿病で治療中の患者様へ ーインスリンなど注射編ー

まず覚えてください！

災害時に大切な3つのこと

① 低血糖を起こさない



食事量に合わせて
インスリンや食事を
調整しましょう。

② インスリンは 自己判断で中止しない

中止すると高血糖や
ケトアシドーシスを
起こす危険があります。



③ 困ったらLINEで相談

医療スタッフ・主治医
がサポートします。



食事量に関係なく注射するインスリン

持効型インスリン（基礎インスリン）



トレシーバ



グラルギン



ランタス



ランタスXR



アウィクリ（週1回）

！ 絶対に中止しないでください！

食事をとれない時でも、
指示された量は必ず注射してください。

食事量に合わせて注射するインスリン

超速効型インスリン（追加インスリン）

食事の直前に注射します。
食事が摂れるかどうか不安なときは、
食直後でも大丈夫です。



ノボラピッド



ヒューマログ



アピドラ



インスリンアスパルト



インスリンリスプロ

配合溶解型インスリン



ライソデグ

普段の食事と比べて調整してください。
食べる量が少ない時は、**減らす**ことも必要です。

GLP-1受容体作動薬

GIP/GLP-1受容体作動薬

トルリシディ
オゼンピック
マンジャロ

自己判断で中止せず、困ったときはご相談ください。

よく
配給
される
食品

食品名	エネルギー	炭水化物
おにぎり1個	180-200kcal	40g
あんパン	300kcal	50g
クリームパン	300kcal	40g
カップラーメン	350-450kcal	50-60g



ご飯1杯 エネルギー 235kcal, 炭水化物 52g



こんな時はすぐに
相談してください！

インスリンがない！
ペンが壊れた！
注射針がない！

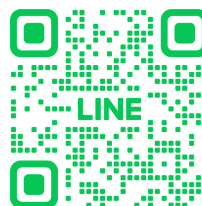
血糖が測れない！
インスリンポンプの
トラブル発生！

低血糖の症状
がある
（冷や汗・動悸・
手の震え など）

高血糖の症状
がある
（のどの渇き・多
尿 など）

困ったときは
LINEで相談！

薬が足りない、注射ができない、
体調が悪いなど、どんなことでも
ご相談ください。



熊本地震2026_糖尿病相談

災害時の
糖尿病関連情報



JADEC
（日本糖尿病協会）

糖尿病で治療中の患者様へ —飲み薬編—

食事量に合わせて飲むお薬

スルホニル尿素 (SU) 薬



アマリール、グリメピリド



グリミクロン、グリクラジド



オイグルコン、ダオニール
グリベンクラミド

グリニド系薬



グルファスト
ミチグリニド



シュアポスト
レパグリニド

配合薬 (SU薬・グリニド系薬を含むもの)



グルベス



ソニアスLD



ソニアスHD

食事量に関係なく飲むお薬

注意

上記以外の飲み薬

SGLT2阻害薬（尿の中に糖を排泄して、血糖値を下げる薬剤）を服用中の方は、水分摂取に心がけて下さい。
水・お茶などで、こまめに水分を補給しましょう。

その他の注意点

水・お茶でこまめに水分補給

低血糖・高血糖を避ける
低血糖 (70mg/dl以下) と、
高血糖 (300mg/dl以上) を
避けましょう！

困ったら LINEで相談！

水分はしっかりととりましょう
糖質を含む飲料は避けましょう

おすすめ



水・お茶など

糖質を含まない飲み物

ジュース・甘い飲み物は
控えましょう



ジュース・甘い飲み物など

糖質を多く含む飲み物

こんな時はすぐに
相談してください！

食事量に合わせて飲む薬がどれか分からない。

食事量に合わせて、どの程度減らせば良いか、分からない

低血糖の症状がある
(冷や汗・動悸・手の震え など)

高血糖の症状がある
(のどの渇き・多尿 など)

困ったときは
LINEで相談！

薬が足りない、注射ができない、
体調が悪いなど、どんなことでも
ご相談ください。



熊本地震2026_糖尿病相談

災害時の
糖尿病関連情報



JADEC
(日本糖尿病協会)